

有機物・無機物

①

【1】 下の文章中a～gに当てはまる語句を書き入れなさい

5点×7

炭素をふくむ物体を a (**有機物**) といい、熱することで b (**炭**) ができる。
さらに熱することで炎を上げて燃え c (**水**) と d (**二酸化炭素**) ができる。
a以外の物質を e (**無機物**) という。
プラスチックはどれも f (**有機物**) であり、燃やすと c、d ができる。
プラスチックは手触りや g (**密度**) に違いがあり、燃え方でも見分けることができる。

※ c・dは順不問

【2】 次の物体A～Iを有機物・無機物に分けなさい。

5点×2
完答

A 食塩 B 二酸化炭素 C ロウ D 鉄 E エタノール
F プラスチック G 水 H 砂糖 I デンプン

記号で答えなさい。

有機物 (**C・E・F・H・I**)

無機物 (**A・B・D・G**)

【3】 プラスチックの説明として適切であれば○、適切でなければ×をつけなさい。

5点×9

ア. 加工しやすい イ. 磁石にくっつく ウ. 金属より密度が大きい
エ. 電気を通しやすい オ. さびない カ. 磨くと光る キ. 衝撃に強い
ク. 燃える ケ. 酸性・アルカリ性の薬品による影響を受けやすい

※プラスチックは酸性・アルカリ性の薬品による変化がすくない。

ア. (**○**) イ. (**×**) ウ. (**×**) エ. (**×**) オ. (**○**)
カ. (**×**) キ. (**○**) ク. (**○**) ケ. (**×**)

※イ・エ・カは金属の特徴

【4】 次の問いに答えなさい。

5点×2

① 次のプラスチックの名称を書きなさい。

5点(完答)

PE → (**ポリエチレン**) PVC → (**ポリ塩化ビニル**)

② このプラスチックをそれぞれ水に入れるとどうなるか。

5点

ただしPEの密度は約0.9g/cm³、PVCの密度は約1.4g/cm³だとする。

わかるかな?



(**水に入れるとPEは浮き、PVCは沈む。**) ※ 水の密度は1g/cm³なのでそれより小さい密度であれば浮く。

No. () 年 組 名前

有機物・無機物 ②

【1】 ガスバーナーの図を見て次の問いに答えなさい。

① ガスバーナーには調節ねじがあるが、A・Bをそれぞれ何というか。

5点×2

A (空気調節ねじ) B (ガス調節ねじ)

② このA・Bのねじをゆるめるときはア・イのどちら側に回すか。

5点

(ア)

③ ガスバーナーの火のつけ方、炎の調整、消し方が正しい順番になるよう

10点×2

完答

それぞれ下のア～コから選びなさい。選択肢は1度しか使えません。

ア Aのねじをゆるめる。

イ Bのねじをゆるめる。

ウ Aのねじを閉める。

エ Bのねじを閉める。

オ 元栓を開く。

カ 元栓を閉める。

キ コックを開く。

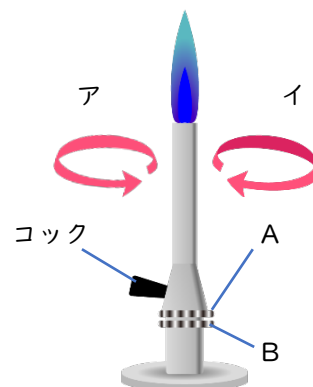
ク コックを閉める。

ケ マッチに火をつける。

コ A・Bのねじが閉まっていることを確認する。

つけ方・炎の調整 (コ → オ → キ → ケ → イ → ア)

消し方 (ウ → エ → ク → カ)



【2】 実験1 食塩・砂糖・でんぷんを火で熱し、その様子を観察した。

実験2 その後、ろうそくを石灰水の入った集気びんの中に入れ、ふたをして観察した。

次の問いに答えよ。

① 実験1で大きな色の変化があった物質をすべてかけ。

5点

(砂糖 でんぷん)

② 実験1で物質を直接火の中に入れた時、燃えなかった物質はどれか。

5点

(食塩)

③ 実験1で使用した物質を有機物・無機物に分けよ。

5点×2

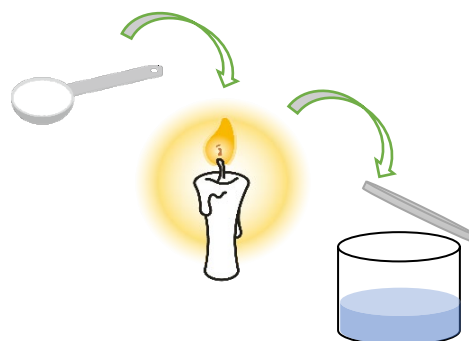
有機物 (砂糖 でんぷん) 無機物 (食塩)

④ 実験2ではびんの内側が白くもり、その後ふたをしてよく振ると白くにごった。

5点×2

この結果から発生したものは何と考えられるか。2つかけ。

(水) (二酸化炭素)



No. () 年 組 名前